

メトトレキサート(MTX)を安全に服用するために



MTXの製剤は錠剤とカプセル剤しかありません。

顆粒状や液状の製剤がないため、年齢が小さい患者さんや錠剤・カプセル剤の内服が苦手な患者さんが内服する際には、内服しやすくするために錠剤を分割・粉砕したり、カプセルを外したり（脱カプセル）する必要があります。

しかし、原則として、自宅でのMTXの分割・粉砕や脱カプセルはなるべく避けるべきです。

なぜなら、分割・粉砕や脱カプセルによってMTXが空気中に飛散しやすくなり、患者さんや家族がMTXに曝露(*)される危険性が高くなるからです。**錠剤やカプセルが内服できない場合には、医師に相談の上、薬局で粉砕や脱カプセルの処理をしてもらうようにしましょう。**

院外調剤薬局によっては上記の処理ができないところもあるかもしれないので、事前に薬局へ相談してみてください。薬局で対応してもらえない時は、医師に相談してください。

(*)曝露 (ばくろ) とは：

治療の目的以外で薬を吸い込んだり、薬が体に付いたりすることを曝露といいます。曝露されると体に影響を及ぼす可能性がある薬は、その取り扱いに注意が必要です。



メトトレキサート(MTX)の安全性について



MTXの副作用に口内炎や嘔気・嘔吐、肝障害などがあります。その他、妊娠中や授乳中の女性はMTXを飲めません。なぜならMTXにより流産や奇形が誘発されやすいとされているからです。成人の関節リウマチ患者さんにおいては、男女ともにMTX内服中・内服中止後3か月は妊娠を避けることになっています。お子さまにMTXを飲ませる際に、少量曝露されたからといって内服と同じような作用がその方に現れるわけではありません。しかし、JIAの治療は数年間に及ぶこともあり、長期的にMTXをお子さまに飲ませるにあたって、避けられる曝露は避けるべきという考えに基づいて曝露対策が行われます。



メトトレキサート(MTX)の種類 (商品名)

リウマトレックスカプセル 2mg

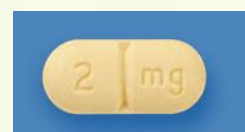
メトレート錠 2mg

メトトレキサート錠 2mg 「○○○」

トレキサメットカプセル 2mg

メトトレキサートカプセル 2mg 「○○○」

(○○○には各メーカー名が入ります)



メトトレキサート(MTX)の曝露対策



① MTXを錠剤・カプセルで飲む場合の曝露対策

内服した（あるいは内服させた）あとは必ず手を洗いましょう。



② 皮膚・粘膜付着時の対応

皮膚や粘膜に付着した際はすぐに拭き取り、水で洗い流しましょう。

③ 吐物・排泄物処理

薬を飲んだあとに吐いてしまったら、嘔吐物をすぐに拭き取り、水で洗い流しましょう。トイレでは尿が周囲に飛び散らないように、男性も座って排泄するようにしましょう。尿がこぼれたらよく拭き取って下さい。オムツはビニール袋に入れて捨てるようにしましょう。



④ 対策が必要な期間

内服したMTXはおよそ8時間以内に体外に排泄されます。内服してから半日くらいは尿や便の扱いに気をつけるようにしましょう。

排泄後によく手を洗い、排泄物はすぐに処理することが大切です。

⑤ 入浴や家族との接触

特に気をつけることはありません。

メトトレキサート(MTX)の曝露対策

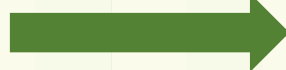


もし、自宅でMTXを分割・粉碎、脱カプセルする場合には、薬が皮膚に付いたり、薬を吸い込んだりしないように使い捨ての手袋とマスクを着けて処理を行うようにしましょう。処理後は手洗いとうがいをしましょう。

具体的にMTXを懸濁する（溶かす）方法について示します。

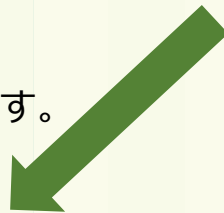


約10分間静置



1. 錠剤（またはカプセル）が入っている袋に温湯*を入れます。

2. 約10分間静置した後、ある程度崩壊しますが完全には懸濁しません。



3. スポイトで液を出し入れして溶かします。

* 温湯（約55℃）の作り方；
熱湯:水道水を2:1の割合で混ぜる。